

政 務 活 動 費 使 用 計 画 書

令和元年 8 月 25 日

久慈市議会議長 殿

会派名 社民・みどりクラブ

代表者名 豊 巻 直 子



政務活動費の交付に関する条例第 7 条の規定により、次のとおり提出します。

使 途	☐ 調査研究費	☒ 研修費	☐ 広報費	☐ 広聴費	☐ 要請・陳情活動費
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費
実施期間	令和元年 9 月～令和 2 年 3 月（毎月 1 回、第 3 土曜日）				
実施場所	岩手県立大学アイーナキャンパス				
参加者名	豊巻直子、黒沼繁樹				
予算額	3 万円				
内 容	議員のための「地方自治論」講座 担当教員 岩手県立大・地域連携本部 齋藤俊明教授 ・地方分権改革の意義を理解する ・地方自治の歴史を理解する ・地方自治体の仕組みを理解する ・地方自治体の税財政の現状と課題を理解する ・地方自治体の抱えている諸問題を理解する 以上を学習して議員及び議会活動に活用する。				
行 程	1. 行政組織と議会 （9 月） 2. 参加と協働 （10 月） 3. 政策過程 （11 月） 4. 地方自治体の諸課題 （12 月） 5. 総合計画による政策形成 （1 月） 6. 議会評価と議員評価 （2 月） 7. 質問力の強化 （3 月）				

2019年4月1日

各 位

岩手県立大学研究・地域連携本部
地域政策研究センター・公共政策研究所
特任教授 齋藤俊明

〈議員のための「地方自治論」講座〉開催について（お願い）

議会改革の取り組み状況はいかがでしょう。昨年、総務省が、小規模市町村における議員のなり手不足への対応策に関する報告書「町村議会のあり方に関する研究会 報告書」を公表しました。他方では、議会改革が第二ステージに入ったということで、セミナー等が開催されております。いずれにしても、議会及び議員に求められているのは、活動の「質」の問題です。

そこで、岩手県立大学地域政策研究センター・公共政策研究所が主宰しております「議会改革研究会」では、議会力、議員力の向上のために、別添のように、地方自治に関する基礎知識と専門知識を修得するための講座、〈議員のための「地方自治論」講座〉を開催いたします。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮ではありますが、〈議員のための「地方自治論」講座〉開催について、議員の皆様方への周知をお願いいたします。参加希望等につきましては、メールアドレス宛にご連絡をいただければ幸甚に存じます。

以上

岩手県立大学研究・地域連携本部
齋藤俊明

019-694-2758

shunmei@iwate-u.ac.jp

2019

議員のための「地方自治論」講座
開講案内

■講座開講の趣旨

地方議会のあり方をめぐる議論は、議会基本条例の制定数が地方議会の半数にのぼる現段階において、議論は、議会改革の実質を問う段階に入ったといえます。

議会改革の実質を問うにあたって問われるのは、議会及び議員の質を保証する議会力、議員力をいかにして担保するかにあります。問われるのは、議員としての基礎知識と専門知識の修得です。

そこで、岩手県立大学地域政策研究センター・公共政策研究所では、基礎知識と専門知識の修得によって議会力、議員力を強化するための講座、〈議員のための「地方自治論」講座〉を開設します。

■講座の目的

〈議員のための「地方自治論」講座〉の目的は、地方自治制度についての基礎知識と専門知識の修得にあります。講座は、地方自治論の理論的構成にもとづいて展開されますが、内容的には、地方自治体がかかえている具体的な課題を例に、理論と実践を同時に学ぶことによって、議会及び議員活動に必要な知識と技能の修得をめざします。

■学修目標

- ・ 地方分権改革の意義を理解することができる
- ・ 地方自治の歴史を理解することができる
- ・ 地方自治体の仕組みを理解することができる
- ・ 地方自治体の税財政の現状と課題を理解することができる
- ・ 地方自治体のかかえている諸問題を理解することができる
- ・ 学修成果を議員及び議会活動に活用することができる

■計画

- 第1回 I 現代国家における地方自治
- 第2回 II 日本国憲法と地方自治法
- 第3回 III 地方自治の発展
- 第4回 IV 各国の地方自治
- 第5回 V 地方公共団体 (1)
地方公共団体 (2)
地方公共団体 (3)
地方公共団体 (4)
- 第6回 VI 地方税財政 (1)
地方税財政 (2)

- 第7回 VII 行政組織
- 第8回 VIII 議会
- 第9回 IX 参加と協働
- 第10回 X 政策過程
- 第11回 補 地方自治体の諸問題

■テキスト

テキストは使用しないが、資料を組み込んだレジュメと補助資料を用います。

■講座の形式

講義が中心になりますが、当該テーマについての理論的、実践的視点からの質疑応答、議論によって行います。また、必要に応じて、ワークショップを行います。

■事前学修

次のレジュメを配布しますので、当該テーマについて疑問点等を確認しておく。

■参加方法

講座の内容におうじて興味のあるテーマを自由に選択

* 参加の場合は、1週間前までにメールで連絡を

■受講料

無料

■実施

毎月1回、第三土曜日（予定）、13:00～16:20

岩手県民情報交流センター（アイーナ）、7F 岩手県立大学アイーナキャンパス

■講座担当教員

岩手県立大学 研究・地域連携本部 特任教授 齋藤俊明

* 必要におうじて学内外から講師を招聘

■主催

岩手県立大学地域政策研究センター・公共政策研究所 議会改革研究会

■問い合わせ

岩手県立大学 研究・地域連携本部 齋藤俊明

電話 019-694-2758 shunmei@iwate-pu.ac.jp